

☆総務部門

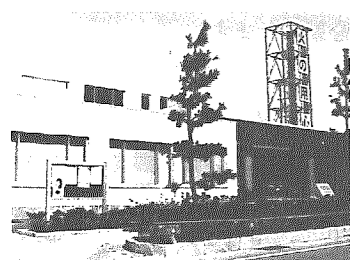
参議院議員通常選挙 656万8,000円
(担当：総務課 庶務行政係)
平成16年7月25日任期満了の参議院議員通常選挙の事務を行います。

新潟県知事選挙 556万4,000円
(担当：総務課 庶務行政係)
平成16年10月24日任期満了の新潟県知事選挙の事務を行います。

参議院議員通常選挙、新潟県知事選挙とも、私たちが政治に参加する大切な機会です。棄権することなく、きちんと投票しましょう。

☆消防部門

消防業務委託 1億5,006万1,000円
(担当：総務課 交通防災係)



消防業務を亀田町に委託し、火災・事故等から住民の生命・財産、安全な暮らしを守ります。

消防施設整備 416万7,000円
(担当：総務課 交通防災係)

可搬式ポンプ1台、消火栓ホース格納箱5か所、ホース30本、消火栓新設3基等の整備により、消防施設の強化を図ります。

平成15年(1/1~12/31)中の町内での
火災・救急・救助件数

火災件数 6件 被害総額：約3,186万円 けが人：2名(軽傷)	救急車出動 280件 交通事故：51件 一般負傷：37件 急病：150件 その他：42件
救助件数 4件 (内訳 交通事故：4件)	

水害予防 63万円(担当：総務課 交通防災係)
河川情報を速やかに収集し、水害の予防を図ります。

☆労働部門

新潟県高齢者労働能力活用事業・シルバー人材センター運営補助金 630万円
(担当：農政商工課 商工観光係)
横越町シルバー人材センター運営費の一部を助成し、高齢者の働く場、活躍できる場を提供します。

☆総務部門

地域インターネット事業 229万3,000円
(担当：総務課 企画広報係)
横越町のホームページで行政情報等をお知らせします。

横越町ホームページアドレス
<http://www.town.yokogoshi.niigata.jp/>

総合行政ネットワーク事業 60万9,000円
(担当：総務課 企画広報係)

国の機関及び地方公共団体を行政ネットワークで結び、情報の円滑化・共有化により、高度利用を進めます。

住民基本台帳ネットワークシステム事業 488万4,000円(担当：町民生活課 住民係)

市町村の区域を越えて住民基本台帳に関する事務処理等を行います。

ICカードの交付と、そのカードにより全国どこからでも住民票の交付が受けられるサービスや、異動手続き等の事務の簡素化・効率化を図り、住民サービスの向上を図ります。

戸籍電算化事業 2,350万円
(担当：町民生活課 住民係)

戸籍の電算化を行い、事務の簡素化・効率化を図り、住民サービスの向上を図ります。

住居表示整備事業 177万円
(担当：建設企業課 地籍調査係)

横雲ニュータウンの住所・居所・施設の場所の表示を「住居表示に関する法律」に基づいて実施します。(実施面積9ha)

市町村合併事業 79万円
(担当：総務課 企画広報係)

市町村合併の協議や情報提供を行います。また、広報紙やホームページでも、合併に関する情報をお知らせしています。

電算システム統合事業 6,569万9,000円
(担当：総務課 企画広報係)

市町村合併に伴う電算システムの統合を行います。

光回線接続事業 169万円
(担当：総務課 企画広報係)

新潟市等との市町村合併のため、光回線で関係市町村を結び、事務の効率化、データの共有化を図ります。

平成16年度予算 町の主な事業

広報5月号・6月号の2回にわたり、今年度予算の主な事業について紹介します。今月号では、総務・消防・労働・商工・農林・土木・環境の各部門と保健部門の一部について掲載します。来月号では、保健部門の一部と福祉・教育の各部門について掲載します。

☆総務部門

交通安全・交通事故防止運動事業 51万7,000円
(担当：総務課 交通防災係)



街頭指導や事業所訪問等を行い、交通安全・交通事故防止を呼びかけます。

平成15年中の町内交通事故発生状況

発生件数		死者数		傷者数	
件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
65件	-17件	2件	±0件	89件	-16件

交通安全指導員設置事業 122万9,000円
(担当：総務課 交通防災係)

交通事故防止、安全運転推進のため、交通安全指導員の活動を充実します。

交通安全施設整備事業 221万2,000円
(担当：総務課 交通防災係)

ガードレール、カーブミラー、区画線等の交通安全施設を整備して、交通事故防止を図ります。

町内安全パトロール事業 1,593万9,000円
(担当：総務課 交通防災係)

子どもの安全対策として通学路等のパトロール、地域安全対策として有害広告物の撤去要請等を行います。



チャイルドシート購入費助成事業 50万円
(担当：町民生活課 住民係)

チャイルドシートの購入者に対して、1万円を限度として購入費の2分の1を助成します。

平成15年度の利用は34件で、助成総額31万5,900円でした。

☆総務部門

議会だよりの発行事業 82万9,000円
(担当：議会事務局)

町議会の定例会や臨時会等の様子、運営や活動等をお知らせするため、議会だよりを発行します。4月・7月・11月・1月の年4回発行します。

広報発行事業・町政懇談会事業・なんでも相談事業 288万7,000円
(担当：総務課 企画広報係)

広報よごしを毎月1日に発行し、各世帯にお届けします。

また、町政に対し地域からの意見、要望を聞く町政懇談会や、毎月20日に町民から町長等が相談を受けるなんでも相談を実施します。

広報紙保存活用事業 311万4,000円
(担当：総務課 企画広報係)

広報よごしの創刊号から最終号までを、マイクロフィルムで保存および電子化を行い、ホームページで見ることができるようにします。

人権啓発地域活性化事業 120万円
(担当：町民生活課 住民係)

人権尊重思想の普及・高揚を図り、地域住民に人権問題に対する正しい認識を広めるため、あらゆる人権問題を視野に入れた幅広い啓発活動を行います。

人材育成助成事業 100万円
(担当：総務課 庶務行政係)

町民が国内外において行う調査・研究等の費用の一部を助成し、様々な分野の人材育成を行います。

統計調査 118万円
(担当：総務課 庶務行政係)

人口移動調査、学校基本調査、工業統計調査、事業所企業統計調査、商業統計調査、サービス業基本調査、農林業センサス、国勢調査単位区設定を行います。

各調査は、今後の行政施策の重要な基礎資料として利用し、他の目的には決して利用しませんので、調査員が伺いましたらご協力をお願いします。